年 月 日

維持管理に関する誓約書

桜川市長 殿

私は、合併処理浄化槽設置後の維持管理について、浄化槽法を遵守し、下記の事項を適正に実施することを誓います。

記

- 1 保守点検の実施（浄化槽法第 10 条）
- 2 清掃の実施（浄化槽法第 10 条）
- 3 法定検査（浄化槽法第 7 条及び第 11 条）の受検

住所

氏名

印

覚書

設置者（以下「甲」という。）及び工事業者（以下「乙」という。）は、浄化槽設置費補助金の交付を受けた浄化槽等に関し、下記の項目により覚書を締結し、甲と乙は信義誠実にこれを履行する。

- 第1条 乙は、浄化槽設置事業費補助金に関する書類全般及び工事の内容について関知し、申請から実績報告に至るまで責任をもって滞りなく遂行しなければならない。
- 第2条 乙は、浄化槽工事の技術上の基準及び浄化槽の設置等の届出に関する省令に基づき、工事を行わなければならない。
- 第3条 甲は、浄化槽法第7条の規定による水質に関する検査を受け、その検査の結果、浄化槽等の設置について改善を要すると指摘を受けた場合は、乙に対し相当の期間を定めてその瑕疵の修補を請求し、又は修補に代わる損害賠償を請求することができる。
- 第4条 第3条に定める請求は、浄化槽等の工事についての改善の指摘が、甲の責に帰すべき事由に基づくものである場合にはすることができない。
- 第5条 乙は、甲から第3条の規定による瑕疵の修補を求められた場合は、速やかに行わなければならない。

以上、覚書の証として本書2通を作成し、当事者記名捺印のうえ各自1通を保有する。

年 月 日

甲 設置者 住所
氏名 印

乙 工事業者 住所
氏名 印